

令和5年5月16日	
資料提供	
担当課	市町村課
担当者	坂本、川原
電話	073-441-2191

令和5年度全州市町村長会議の開催について

県や市町村における諸課題について、県内市町村長と知事らが意見交換を行うため、標記会議を下記のとおり開催します。

今年度の全州市町村長会議では、下記のとおり講師をお招きし、「自治体DX」をテーマに講演を実施します。県と市町村の連携により、県内市町村のDX推進を図るため、現状や課題について、意見の交換や情報の共有を図ります。

記

1 日時

令和5年5月22日（月） 13:00～14:30（予定）

2 場所

ホテルアバローム紀の国 2階 鳳凰の間
（和歌山市湊通丁2-1-2）

3 内容

(1) 開会

(2) 知事挨拶

(3) 地域振興監挨拶

(4) 講演：「自治体DX入門セミナー ～県と市町村連携の可能性について～」

・講師：菅原 直敏 氏

・講師略歴：旅人・ソーシャルワーカー。日本初の自治体最高デジタル責任者として、自治体DXを黎明期より牽引している。現在、磐梯町最高デジタル責任者、愛媛県・市町DX推進統括責任者等に就任。民間企業の経営者も務めている。

(5) 意見交換

テーマ：自治体DX

DXアドバイザー6名が出席します。

※和歌山県では、市町村における自治体DXの推進を図るため、県と市町村の連携に取り組んでおります。今年度は「和歌山県市町村行政DX推進に係る人材確保・育成支援業務」として、県が確保したDXアドバイザーによる、県内全市町村を対象とした「よろず相談」の実施（詳細は別紙参照）を予定しております。

今回の講演及び意見交換は、本事業のスタートに向けて、各団体の認識共有・機運醸成を図るため開催するものです。

(6) 閉会

※ 報道機関の傍聴及び取材は可能です。

なお、カメラ移動等はお控えいただき、自席で取材いただきますようお願いいたします。

【参考】

和歌山県市町村行政 DX 推進に係る人材確保・育成支援業務について

市町村ごとに異なる現状・課題・ニーズに個別対応するため、
県が確保した DX アドバイザーによる『よろず相談』をスタートします。

DX 総括アドバイザー及びDX 専門アドバイザー等の配置

氏名	専門分野・肩書
菅原 直敏 	【DX 総括アドバイザー】 旅人・ソーシャルワーカー。日本初の自治体最高デジタル責任者として、自治体 DX を黎明期より牽引している。
下山 紗代子 	【DX 総括アドバイザー】 一般社団法人リンクデータ 代表理事、デジタル庁データスペシャリスト。 国や自治体におけるデータ活用の支援等幅広い分野で活動している。
元山 文菜 	【DX 専門アドバイザー：BPR 担当】 株式会社リビカル 代表取締役。バックオフィス業務全般に対する BPR コンサルタントとして活動している。
石塚 清香 	【DX 専門アドバイザー：BPR 担当】 （一社）Code for Japan/Govtech 推進コンサルタント。子育て支援分野、行政 手続オンライン化などでメディアに取り上げられるプロダクトを複数手掛ける。
戸塚 芳之 	【DX 専門アドバイザー：情報システム担当】 ITbook 株式会社。Code for Kakegawa 代表理事。行政分野において、コンピ ニ交付やオープンデータ、BPR 等の全国展開にも従事している。
井上 英幸 	【DX 専門アドバイザー：情報システム担当】 （一社）九州テレコム振興センター 主席研究員。九州圏域を中心に多くの自治 体に対するデジタル化推進のアドバイス等を行っている。

全市町村を対象とした「よろず相談」の実施

市町村ごとに現状・課題・ニーズが異なっており、**個別具体的な対応が必要**

⇒現状把握のためのアセスメントシートの作成、初回面談、全体相談、分野別相談、任意相談
及び評価面談の流れで、**継ぎ目のない支援を実施**

『よろず相談』の全体の流れ



県・市町村・DX アドバイザーが連携を図りながら、行政 DX を推進していきます